

tXiki/b

NVMe M.2 SSD Docking Baae



ユーザーマニュアル
Version 1.0

安全上のご注意

ご使用いただく前に、以下の注意項目をご確認の上、正しく使用していただくようお願いいたします。

誤った使用を行った場合には、使用者ご本人や周囲の方および環境へ損害を与える危険がございますので、くれぐれもご注意ください。



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が想定されることを示しています。

- 水が掛かる恐れがある場所や、屋外には置かないでください。感電や火災の原因となります。
- 接続コードが傷があったり、断線していないかをご確認ください。切断箇所が導体に触れることで感電や火災を引き起こすおそれがあります。
- 発煙や異音、異臭がした場合には即座に使用を中断してください。使用を続けると、火災や感電、破裂等を引き起こすおそれがあります。
- 本製品の上に液体が入った容器を置かないでください。万が一液体がこぼれた場合、本製品が破損したり、感電したりするおそれがあります。誤って液体が掛かってしまった場合には使用を即座に中断し、接続コードを抜き、サポートセンターまでご相談ください。
- 本製品を水平でない不安定な場所や、製品がはみ出す場所に載せて使用しないでください。製品が落下してけがの原因となったり、破損したりするおそれがあります。
- お客様ご自身で本製品の修理、分解、改造を行わないでください。修理をご希望される場合はサポートセンターへお問合せ下さい。

安全上のご注意



注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険または物的損害の発生が想定されることを示しています。

- 本製品を移動する場合には、必ず電源を切り、接続コードを引き抜いてから行ってください。接続コードを引き抜かずに移動させようとすると、本製品との接合部分を破損したり、コードが引っ掛かって本製品の落下、破損および、けがを負ったりするおそれがあります。
- 接続コードを引き抜く際は、必ずプラグの根本付近をつかんで引き抜いてください。コード部分を無理に引っ張るとケーブルやコネクタが破損するおそれがあります。
- 濡れた手で接続コードを差し込んだり引き抜いたりしないでください。故障するおそれがあります。
- 本製品を直射日光の当たる場所や、高温になる場所に設置しないでください。製品が高温となり、火災や故障の原因となります。
- 湿度が高い場所やホコリが多い場所に設置しないでください。火災を引き起こしたり、感電したりするおそれがあります。
- 問題が発生していないか定期的にチェックを行ってください。ご不明な点はサポートセンターまでお問い合わせください。

ご使用前に

- ご使用になる前に本書をよくお読みのうえ、本製品を正しく安全にお使いください。
- 接続する機器が予め正常に動作していることを確認してください。
- 高温多湿を避け、清潔で乾燥した環境でご使用ください。
- 本製品の動作中、製品本体が発熱するのは正常です。
- 機器に触れる際は、静電気にご注意ください。本製品は精密電子機器ですので、静電気を与えると誤動作や故障の原因となります。
- 製品を送るなどの場合は、破損を防ぐために緩衝材をご使用ください。
- 殺虫剤や揮発性のものを掛けたり、ゴムやビニール製品を長時間接触させると、変色したり塗装が傷む場合があります。
- 長時間使用しないと機能に支障をきたす場合がありますので、定期的に電源を入れることをお勧めします。
- 本体の汚れは、柔らかい布で軽くふき取って下さい。また、汚れがひどい時は、水で薄めた中性洗剤を使い、よくふき取って下さい。(ベンジンやシンナーは塗装を傷める原因となるため使用しないで下さい)。
- 製品を梱包してある箱および付属品は、修理の際に必要なことがありますので、保管することをお勧めします。

目次

- 安全上のご注意…………… P.2
- ご使用の前に…………… P.4
- 目次…………… P.5
- 製品仕様・内容物・対応SSD…………… P.6
- 接続可能なSSD…………… P.7
- SSDにヒートシンクを取り付ける…………… P.8
- SSDを接続する…………… P.10
- 製品の安全な取り外し…………… P.12
- トラブルシューティング…………… P.13
- サポートのご案内…………… P.14

製品仕様・内容物・対応SSD

■ 製品仕様

- 製品型番：TXB01S
- USB仕様：USB3.1 Gen2
- インターフェイス：USB Type-C
- 対応OS(Windows)：Windows 7/8/10
- 対応OS(Mac)：MacOS 10.10.5以降
- 本体寸法：50mm x 30mm x 11mm
- 本体重量：約40g(付属品除く)

※Windows7/8の場合、USB3.0の転送速度で動作します。

※USB3.1 Gen2に対応したMac本体以外で接続した場合、USB3.1 Gen1またはUSB3.0の転送速度になります。

※ OSは可能な限り最新のバージョンをご使用ください。

※ USB3.0/2.0インターフェイスに接続して使用することが可能ですが、転送速度は低下します。

■ 内容物

- TXB01S本体
- SSDヒートシンク
- SSD放熱シリコンパッド
- シリコンリング x 2
- USB Type-C to Type-Aケーブル
- 取説URL/保証書

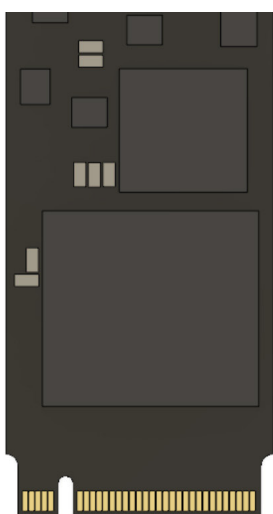
■ 対応SSD

- NVMe M.2規格 SSD Type22110/2280/2260/2242/2230
 - ※SATA(NGFF) M.2SSDには対応しません。
 - ※AHCI M.2 SSDには対応しません。
 - ※mSATA SSDには対応しません。

接続可能なM.2SSD

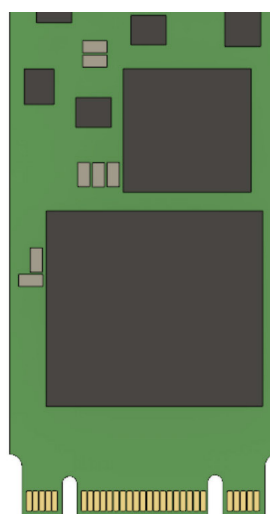
■ 接続可能なM.2 SSD

本製品はNVMe M.2 SSD専用のドッキングベースになっていますので、SATA(NGFF)およびAHCI M.2 SSDには対応しません。次の図をご参照の上、お手持ちのSSDが取り付け可能かどうかをご確認ください。特にAHCI M.2 SSDの場合、NVMe M.2 SSDと同様に切り欠きが1つのM-Keyの場合があるため、NVMeとの見分けが付き難い場合がありますので十分にご注意ください。



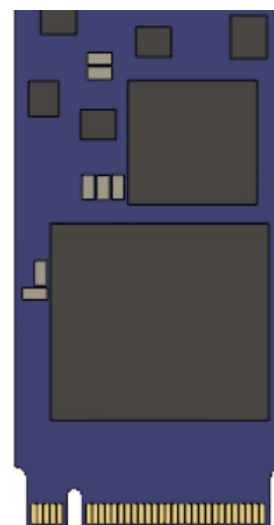
NVMe M.2 SSD

- ・端子部分の切り欠きが1つ(M-Key)
- ・ラベルに「PCIe」や「NVMe」の表記がある



SATA M.2 SSD

- ・端子部分の切り欠きが2つ(B&M-Key)
- ・ラベルに「SATA 6Gbps」等の表記がある



AHCI M.2 SSD

- ・端子部分の切り欠きが1つ(M-Key)
- ・ラベルに「AHCI」等の表記がある

※非対応のSSDを取り付けると動作しないだけでなく、SSDが破損するおそれがありますので、取付前に必ずご確認くださいようお願いいたします。

SSDにヒートシンクを取り付ける

本稿ではSSDにヒートシンクを取り付ける方法を説明します。ヒートシンクを取り付けずに使用することも可能ですが、SSDは使用中高温になりますので、ヒートシンクを取り付けて使用することをおすすめします。

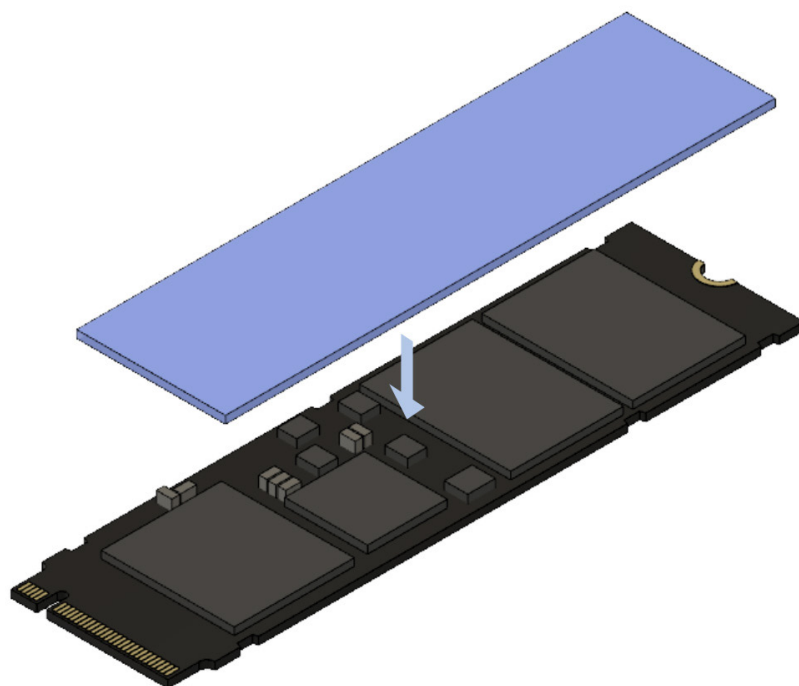
ヒートシンクの取付け面について

ヒートシンクを取り付ける面は、両面実装の場合原則としてコントローラICが搭載されている面に取り付けます。

片面実装の場合、チップが実装されていない基盤面にヒートシンクを取り付けたほうが、若干放熱の効率が上がります(当社検証による)。

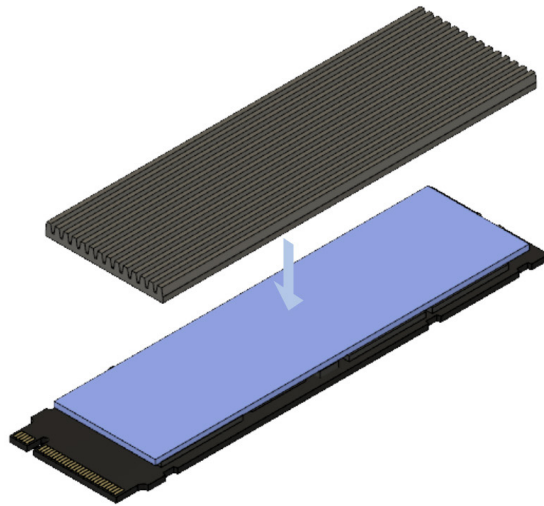
■ SSDに放熱シリコンパッドを取り付ける

放熱シリコンパッドのフィルムをはがし、SSDに取り付けます。



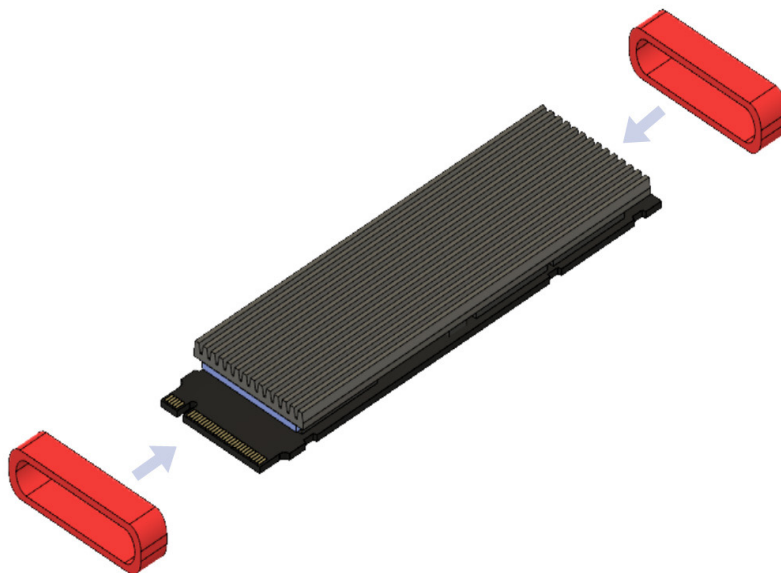
■ ヒートシンクを取り付ける

放熱シリコンパッドのフィルムをはがし、ヒートシンクを取り付けます。



■ シリコンリングを取り付ける

最後にシリコンリングを取り付けてヒートシンクとSSDを固定します。



SSDを接続する

本稿では本製品にSSDを取り付ける方法を説明します。

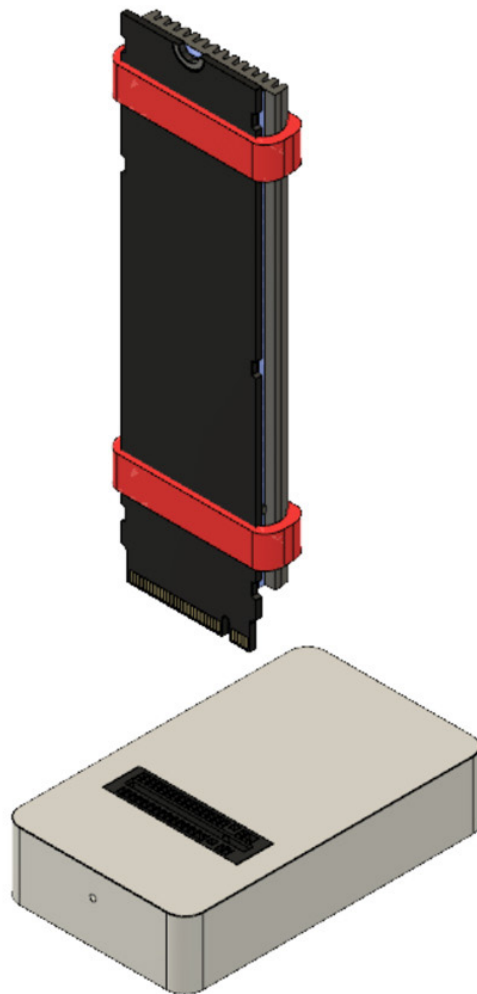
ご注意



本製品はM.2 SSDのプラグアンドプレイには対応していません。そのため、本製品とPCをUSB接続した状態でM.2 SSDを差し込んでも認識されません。M.2 SSDの抜き差しを行う際は、必ずUSBケーブルを本製品から取り外した状態で行ってください。

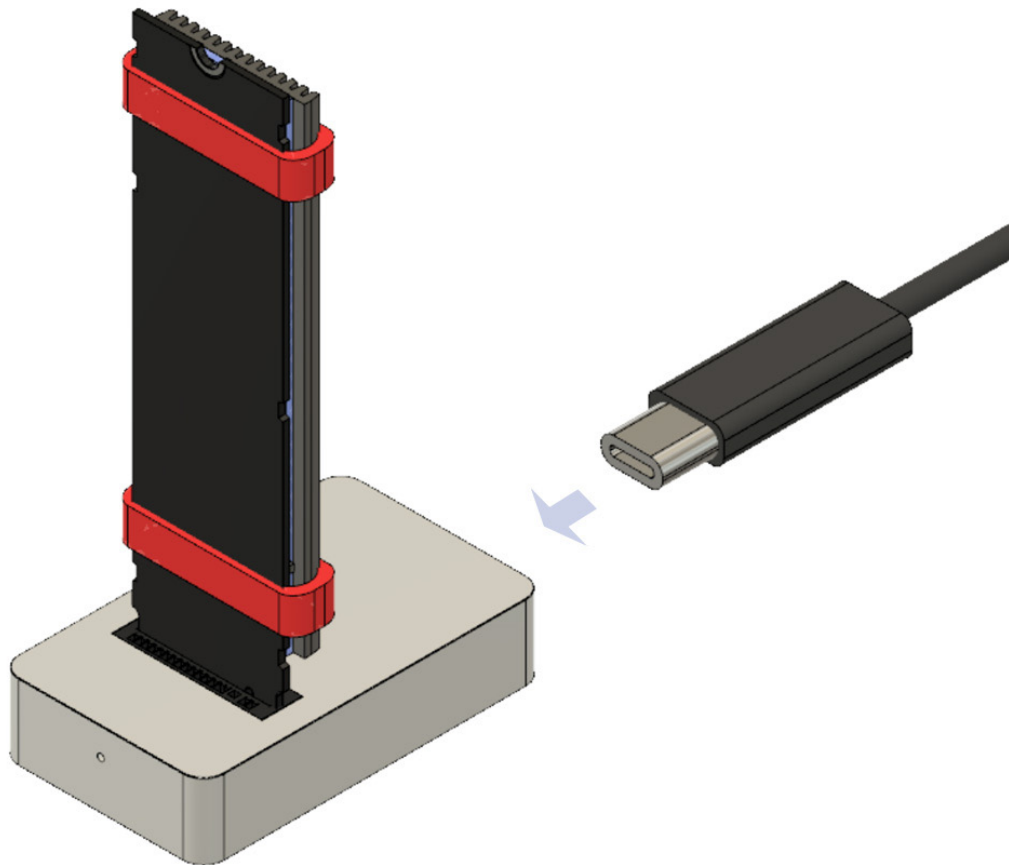
■ SSDをコネクタに差し込む

SSDのコネクタの向きに注意してSSDを本製品のコネクタに差し込みます。



■ USBケーブルを接続する

SSDを差し込んだ後、USBケーブルを本製品にとPC接続します。接続後、本体正面のLEDが青色に点灯したら接続完了です。



- Type-C搭載PCに接続する場合、Type-C to CケーブルまたはType-A to Type-C変換コネクタを使用して接続してください。本製品には付属しませんので、別途お買い求めいただくようお願いいたします。
- USB3.1 Gen2対応のUSBポートに接続すると、本製品のパフォーマンスが最大限に発揮されます。USB3.0またはUSB2.0ポートに接続した場合、転送速度の上限はUSB3.0(5Gps)、USB2.0(480Mbps)となります。

製品の安全な取り外し

本製品を取り外す際には、PC上で安全な取り外し処理を行ってから取り外してください。安全な取り外しを行わずに本製品を取り外すと、データ消失等のトラブルを招くおそれがあります。

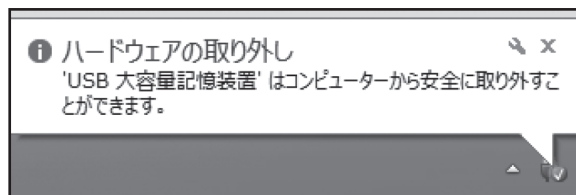
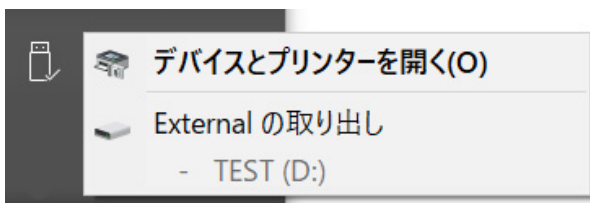
ご注意



本製品はM.2 SSDのプラグアンドプレイには対応していません。そのため、本製品とPCをUSB接続した状態でM.2 SSDのみを取り外しても正常に取り外しを行うことができません。M.2 SSDを取り外す際は、必ず製品の安全な取り外しを行い、その後USBケーブルを本製品から取り外した状態で行ってください。

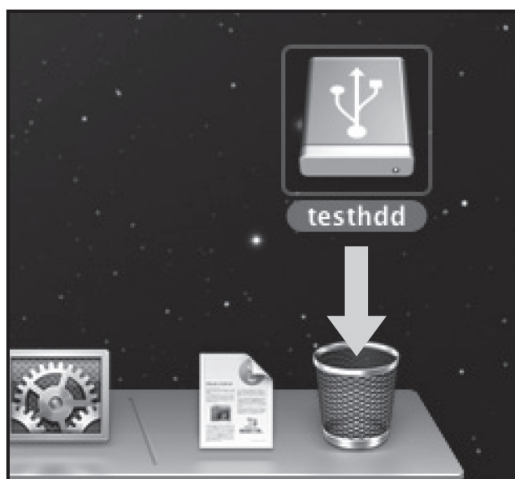
■ Windowsの場合

タスクバーからUSBアイコンの表示をクリックし「Externalの取り外し」をクリックします。



■ Mac

デスクトップに表示されているSSDをDockのごみ箱にドラッグ&ドロップしてください。



トラブルシューティング

機器が正常に動作しない場合、次のことをお試しください。

■ SSDが取り付けられない

- 接続しようとしているSSDがNVMe規格かどうかご確認ください。また、SSDをコネクタに挿入する際の向きもご確認ください。

■ PCに接続しても認識しない

- LEDが点灯していない場合:通電していないので、USBケーブルの接続が正しいかご確認ください。
- LEDが点灯している場合:新品のSSDを組み込んだ場合はフォーマットが必要となります。OSの操作マニュアル等をご確認の上、フォーマットを行ってください。
- 本製品をPCとUSB接続したままの状態でもM.2 SSDの抜き差しを行ってもM.2 SSDは認識されません。M.2 SSDを抜き差しする際は必ず本製品をPCから取り外した状態で行い、再度USBケーブルを接続してください。

■ 転送速度が遅い

- USB2.0ポートに接続している場合、転送速度は最大480MB/秒となります。高速転送するためにはUSB3.1またはUSB3.0ポートに接続してください。

■ 本体が発熱している

- NVMe M.2 SSDを高速に動作させているため、SSDと共に本製品の本体も多少発熱しますが、これは仕様となります。

上記をご確認、お試しいただいても正常に動作しない場合はサポートセンターまでお問い合わせください。

サポートのご案内

機器が正常に動作しない、故障してしまった場合はMILLENNIONサポートセンターまでお問い合わせください。修理や送付先のご案内をいたします。

MILLENNIONサポートセンター お問い合わせ先

E-MAIL : support@millennion.co.jp

お問い合わせはメールのみで承っております。お電話でのご対応はできませんのであらかじめご了承ください。

また、MILLENNION Webサイトの「サポートのご案内」からお問い合わせフォームへアクセスできますので、そちらからお問い合わせいただく事も可能です。

MILLENNION Webサイト

<http://millennion.co.jp>

